

東京圏の各都県の被害想定 (断層型地震)

参考資料17

想定震源等	都県名	季節	時間	気象条件		地震の規模 (マグニチュード)	最大計測 震 度	建物全半壊数(棟)		出火件数	人的被害(人)	
				天候	風速(m/s)			全壊	半壊		死者	負傷者
東京都区部直下	東京都	冬	18時	晴れ	6	7.2	6強	42,932	99,596	824	7,159	158,032
綾瀬川断層	埼玉県	冬 ₁	6時	晴れ	8	7.4	6強	115,278	-	619	9,172	135,576
神縄・国府津一松田断層	神奈川県	冬	18時	晴れ	3	8クラス	6強	410,000	569,000	1,500	7,600	72,600
千葉県中央部	千葉県	冬	18時	晴れ	5~15	7.2	6弱以上	18,000 (木造)	45,600 (木造)	-	7,300	12,900
阪神・淡路大震災	兵庫県	冬	5時	晴れ		7.3	7	104,906 3	144,274 3	285	6,432	43,792

(出典) 各都県作成の被害想定および消防庁取りまとめ資料(平成12年12月時点)等をもとに国土交通省国土計画局作成。

- (注)
- 1 埼玉県では夏、冬の季節区分と早朝6時、昼12時、夕18時の時間区分によりそれぞれ被害想定を作成しているが、ここでは最大の人的被害をもたらす「冬・早朝」のケースを記載している。
 - 2 首都圏の各被害想定は、各都県の被害想定のうち、断層型地震で最大の被害をもたらすものを記載している。
 - 3 阪神・淡路大震災の建物全半壊数については、住家被害数を記載している。